



海事産業における
女性活躍推進
の
取組事例集

Vol.3



輝け！フネージョ★



今治造船株式会社（愛媛県今治市）

より良い職場で、より良い船を

日本一の モノづくりを 支える人、を支える



2012年入社した田中沙苗主任。今治造船の船のスケールとニーズ、何よりそれを造る職場の雰囲気の魅力を感じたとのこと。初期計画の経験を活かしながら、現在は機関部の設計を担っている。

会社の姿勢

入社と同時に、貴重な造船人材の一員

世界最大級、東京タワーより大きい船を多数手がける当社の仕事は、このご時世にあっても楽しい仕事ではありません。事務、設計、建造等多くの仕事において、大きなモノづくり故の大変さがあります。男女問わず人材確保に苦戦する中、2011年以降毎年平均7人の女性社員が入社し、各分野で日本一のモノづくりを支える活躍をしています。応募が少ない中で貴重な人材を大切にしてきたこれまでの姿勢はそのままに、より多くの方に造船のスケールを発信し、ともにより良い船造りを目指す仲間を増やしていきます。今治造船と言えば、瀬戸内一帯に10工場を構えるネットワークが特徴。多様なバックグラウンドを持つ方々が働く環境が整っています。



「試運転は少しハードですが、今の仕事をもっと突き詰めて極めていきたい」。田中主任が機関部設計に携わった船がまた一隻、大海原に送り出されようとしています。

社内環境

働き方、働きやすさの改革は現在進行中

残業時間の削減、ノー残業デーの徹底を進めています。一方で、社内外研修の拡充、無償の英語教育を整備し、仕事の幅を広げる機会を設けました。さらに、自宅通勤の方以外は、寮や社宅のご案内ができる体制を確立。そんな地道な職場改善の甲斐あってか、現在4名の女性社員が役職を持つ総合職として活躍中。専門性の高い仕事で、はじめの内は負荷が大きいのも事実ですが、新入社員全員参加の半年間の現場研修を終えたら、担当として迎えられる、スケールの大きな仕事が待っています。まだまだ人数は少ないですが、日本のリーディングカンパニーの一員として、超大型船の設計、建造、検査部門で女性も力を発揮しています。



「搭載される主機に合う機器や配管を選定して、エンジンまわりを形にしていきます。一つの船として形になっていくのは面白いし、自分の思いも反映できます」。

取り組んでいる会社の概要

今治造船株式会社

代表者：檜垣 幸人（代表取締役社長）
所在地：愛媛県今治市小浦町1丁目4番52号
資本金：300億円
事業内容：船舶製造及び修繕
従業員数：1,595名
(平成31年3月時点)

働く環境づくりと制度改善

ライフスタイル に合わせた 魅力ある企業へ



2017 年末に完成した事務所。食堂や屋上のグリーンガーデンではリフレッシュとともに情報交換の場としても利用されています。

会社の姿勢

性別に関係なく魅力ある企業を目指して

2008 年から女性総合職の採用や派遣社員からの正社員転換を行ってきました。採用時には本人の能力・適性を考慮し技術職での配属も行っています。

性別に関係なく働きやすい職場環境を整えるべく、事務所建替えや福利厚生の充実、社員の家族を招いた新造船の船内見学会なども行い、魅力ある会社づくりを図っています。



新造船見学会では家族に自分たちが造っている船を見せることができ、家族の職場への理解が深まったとのコメントも多くいただきました！

社内環境

育児休業取得率 100% 短時間勤務制度の拡充も

現在、希望者全員が育休を取得（うち 6 割が 2 人目を出産）し、復職後は短時間勤務制度を利用しています。今年度からは短時間勤務制度を拡充し、取得制限を子供が小学校 3 年生修了までに緩和、始業時刻も選択可能としました。また、月単位での時間変更や再取得も可能にしました。社員のライフスタイルに合わせて利用しやすい制度にすることにより、育児中の社員が無理なく働ける環境を整えています。

2018 年末には、事務所建替えを機に快適な職場環境を目指し、更衣室を休憩室としても利用できるよう椅子を設置、食堂は自動販売機の充実と女性向けメニューも設定し、カフェテラスとしても利用できるようにしました。また、屋上はグリーンガーデンにし、女性社員も含め昼食を食べる社員も見受けられ、リフレッシュも図れる環境となっています。



2 児を育てる短時間勤務中の社員。「始業時刻が選択できるようになり、子供の年齢に合わせて働けるようになり感謝しています。復帰時に退職も考えていましたが、柔軟に対応していただき、安心して働いています」

取り組んでいる会社の概要

尾道造船株式会社

代表者：中部 隆(代表取締役社長)
所在地：広島県尾道市山波町 1005 番地
資本金：1 億円
事業内容：船舶の建造並びに修繕
従業員数：424 名

(平成 31 年 4 月時点)

一人一人の思いに寄り添う働き方改革

〈自分らしい働き方〉でやりがいを実現



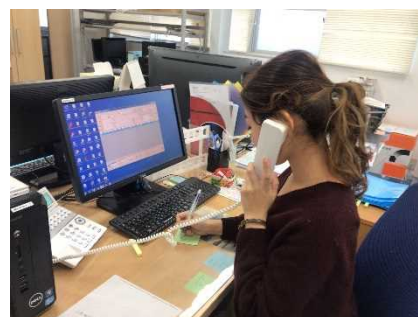
特に生産部門では実際に製品に触る機会が多く、女性でも船の中に入り製品の修理や点検を行う機会もあります。

会社の姿勢

女性だけでなく全員が成長

当社は船舶用を中心にタンク液面計を製造・販売しています。男性が多いイメージを持たれがちな船舶業界としては珍しく、正社員・パートを合わせると女性が全体の約7割を占め、早くから女性が働きやすい環境を整えてきました。画一的な制度を導入するのではなく、一人一人が様々なライフステージの中で能力を発揮できるよう、当人の立場に立ち「どうすればよいか」を考え、その実現に努めています。根底にあるのは「人の成長こそが組織の成長につながる」という考えです。

育児中の女性のみならず全社員に対して、各人の能力、マインド、価値観など総合的に見極め、適材適所と成長機会の提供を進めております。男女関係なく、やる気があればどんどんチャレンジできる会社です。時間給社員から正社員への登用機会もあり、利用者も増えています。



事務部門（業務課・総務部）では、女性係長が活躍しています。

社内環境

働き方の選択肢は様々

ライフステージの変化に応じ、誰もが無理せず（プライベートを犠牲にすることなく）働き続けることができる環境が整備されています。ジョブローテーションを効果的に導入し、様々な業務を経験することで業務の共有化ができ、互いに仕事を助け合うしくみと文化が定着しました。

さらにワークライフバランス向上のため、皆が健康で質の高い人生を送ることを目指し、年間休日136日の実現に至っています。また、女性社員が多いことから、育児中の社員の実情に合わせ、産休・育休制度のみならず、短時間正社員という制度を設けました。これは育児に時間がとれるよう勤務時間を短縮する働き方です。このように、それぞれの状況にあわせた働き方の選択肢が用意されている点も当社の特徴です。

各人が自分を磨き、互いを高めあうことが、チーム（組織）としての結束力強化につながっています。



正社員・パートの両方で、産休・育休制度や短時間社員制度を活用し復帰された方が何名もいます。復帰後また活躍されている先輩社員を見ると、自身のモチベーションも上がります。

取り組んでいる会社の概要

セムコ株式会社

代表者：宗田 謙一郎（代表取締役社長）
所在地：兵庫県神戸市西区高塚台5-4-23
資本金：1,500万円
事業内容：液面計測機器の製造・販売
従業員数：42名

（令和元年5月時点）

ツネシクラフト&ファシリティーズ株式会社（広島県尾道市）

女性の活躍推進にとどまらず

誰もが活躍し、働きがいを感じられる職場を目指す！



旅客船の内装やバリアフリーの設計を担当している山本千恵さん。コミュニケーションを大切にするため、頻りに工場に足を運び、図面や進捗の確認を確認しています

会社の姿勢

女性の活躍で社内が活性化

かつて造船工場は「男の職場」と言われていましたが、現在では、設備や工作機械の進歩に伴い、性別の違いによって仕事を分ける必要はなくなりました。少子高齢化の中、労働力確保のため、より女性の活躍に期待をしていますが、それ以上に、優秀な女性の能力と感性がより良い製品につながっています。

特にここ数年、女性の採用、登用は増えています。現在、設計部門においては2人の女性が活躍しています。また船舶用の椅子の調達・輸入業務も女性が担当しています。また昨年、管理部門においては女性の管理職も誕生し、迅速で精度の高い会計処理で経営判断を支援するとともに、監査役に女性を登用し、女性の目線を経営に取り入れました。

社内環境

自己実現をサポートし、快適な職場環境を目指す

女性にとって働きやすい環境を整備するため、介護・育児休業制度など時代の流れに合わせた制度面の整備を進めてきました。社員研修にも力を入れており、個人の目標達成を支援する制度も設けています。設備面ではこれまで、ホテルと同等の高級感あふれるトイレを設置するなど、トイレのリニューアルなどに取り組んできました。今年は工場のトイレも刷新しました。

また、寮、社宅、グループ施設優待など、グループ会社の福利厚生制度も利用できます。グループ企業対抗のスポーツ大会や地域のスポーツイベントに積極的に参加するなど、アクティブな雰囲気です。これからも女性が活躍するだけでなく「誰もが働きがいを感じられる職場」「一人一人が活躍できる職場」を目指していきます。



船舶用シートの調達・輸入に携わっている中手幸江さん。座り心地や色、機能に触れてもらい、顧客のニーズに応えています。



経営管理の立場から現場をバックアップする経理課の村上美穂課長。厳しく優しく後輩を育成します。

取り組んでいる会社の概要

ツネシクラフト&ファシリティーズ株式会社

代表者：神原潤（代表取締役社長）

所在地：広島県尾道市浦崎町1471番地8

資本金：5,000万円

事業内容：アルミ製船舶建造・修理、救命艇保守点検、総合建設業

従業員数：58名

（令和元年5月時点）

個性を尊重してヤル気を重視

明るく自由な職場で男女問わず活躍を



職種を問わず現場を見たり、船に乗ることができます。広く職場を見ることができ、実際の業務にも役立っています。同僚たちと毎日楽しく仕事をしています。

会社の姿勢

幅広く活躍する女性を応援

当社は半世紀以上にわたり FRP 製小型船舶を製造していますが、古くから女性の活躍する職場であり、一時は社員の半数が女性社員ということもありました。現在は男性比率の方がかなり多くなっていますが、人材確保においては分け隔てのない採用を行っています。

女性社員は事務職、管理職、技術職において幅広く活躍しており、製品の開発から製造、品質管理までの各分野で大きな役割を担っています。

性別を問わず働く方の意思や個性を尊重し、最もやりがいを感じられる職場に配置することで、それぞれの能力を最大限に生かして活躍しています。

社内環境

年代に関係なく女性が働けるように

女性専用のロッカー、休憩時には会議室の開放等を行い、職場の美化を進めて快適に仕事ができる環境整備を行っています。

当社には新卒から子育て世代、還暦まで様々な年代の女性社員が働いています。福利厚生として結婚祝金、出産祝金、育児休業制度、介護休業制度を設けており、それぞれのライフスタイルに合わせて柔軟に相談にのれる体制で、多くの世代の女性が長く働けることを目指しています。

年代、性別に関係なく、個人が責任感とやりがいを持ち、常に前向きな気持ちで仕事ができるということは、メーカーの品質や信頼を大きく向上させる要素となります。

これからも当社では女性が生き生きと活躍できる場を提供し、より社会へ貢献できる魅力ある企業を目指していきます。



VOICE

専門的な職種ですが、図面から形をつくりあげていく、とてもやりがいのある仕事です。お客様に満足していただけるように日々新しい技術を勉強しています。



VOICE

部品管理は種類が多く工程も複雑で大変ですが、自分が運んだ部品が船に取付けられたり、完成した船を見るとすごく達成感があります。特殊な職場だからこそそのやりがいがあります。

取り組んでいる会社の概要

ニュージャパンマリン株式会社

代表者：中北大介(代表取締役)
所在地：三重県伊勢市有滝町 2259 番地
資本金：1,000 万円
事業内容：小型船舶製造業
従業員数：70 名

(令和元年 6 月時点)

働きがいのある会社を目指して

女性社員の職域 拡大と 基幹業務での戦 力化を推進

会社の姿勢

女性採用を積極的に推進

当社では女性採用を積極的に進めており、現在、女性社員数は129名、女性社員比率は3割を超えています。近年の小型精密製品のウェイトの高まりを背景に、製造現場でも多くの女性が活躍し、技術資格取得に積極的に挑戦しています。女性社員の職域を拡大し基幹業務での戦力化を積極的に進めることが女性の働きがいを高め、自己実現を目指す意欲の向上につながっています。

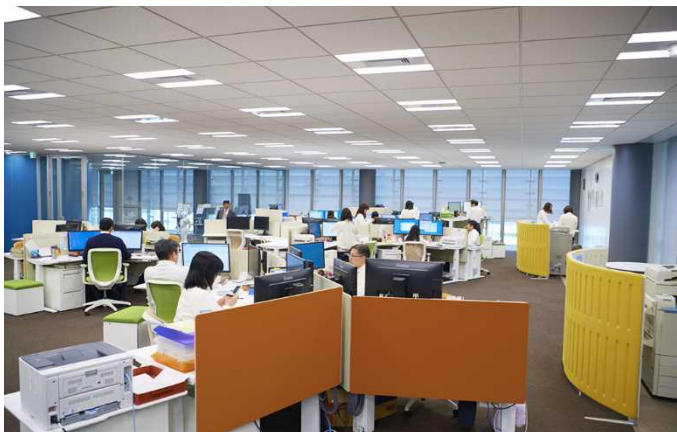
加えて、家庭を持つ女性が働きやすい職場環境や制度を整えることで、今では女性の育児休暇取得率や育児休業・産前産後休業から職場復帰した女性の割合は100%となっています。こうした取り組みにより、神戸市から「こうべ男女いきいき事業所」に選定され、滋賀県女性活躍推進企業認証制度で二つ星認証を取得しました。これからも女性の活躍の場が広がる職場づくりを進めます。

社内環境

企業ビジョン「働きがいのある職場環境づくり」を目指して

企業ビジョンのひとつが「働きがいのある職場環境づくり」。朝7時から夜8時をオフィスアワーと定め、早朝勤務を推奨し夜8時以降の残業を減らすことでワーク・ライフ・バランスの実現を目指す「オフィスアワー制度」や、様々な生活事情に応じて就業時間をシフトできる「就業時間選択制度」を制定。女性に限らず多くの社員が活用し、柔軟な働き方を実現しています。

また、消滅する有給休暇を自身の病気療養や小さなお子さんの看病などに備えて積み立てる「ライフサポート休暇制度」により、将来にわたって安心して働ける環境も整えました。豊富な地下水を活用した省エネ空調の導入など職場環境の改善にも取り組んでいます。今年3月には滋賀県が主催するセミナー「育休後のハッピーキャリアカフェ」で、当社の技術職社員が育休後も仕事で活躍する女性としてパネリストを務めました。



多くの女性社員が働く営業部・サービスパーツセンター。アフターサービス部の受注を担当しています。立ちながら仕事ができる昇降機を導入し、体への負担を軽減しながら仕事を進めています。



2011年にグッドデザイン賞を受賞した製品組立工場内作業ルームで、快適な作業環境のもと女性社員が小型ポンプの組み立て作業に従事しています。



滋賀県が主催する「ハッピーキャリアカフェ」でパネリストを務める当社女性社員（右）。「仕事で得られる達成感や家庭にいる中では味わえませんが、子供がいて様々な制約があるからこそ、落ち込んだときにも頑張れるように思います」

取り組んでいる会社の概要

兵神装備株式会社

代表者：小野 純夫（代表取締役社長）

所在地：兵庫県神戸市（本社）

滋賀県長浜市（製造・研究開発拠点）

資本金：9,950万円

事業内容：産業用ポンプおよび周辺機器の製造
販売

従業員数：414名

（平成31年4月時点）

女性社員の積極採用

女性管理職登用・ 営業職・技術職採用で活躍の場を 推進



技術部門所属の（左から）小泉さん、今村さん、小平さん、野々垣さん、田中さん、岩瀬さん（女性専用休憩室にて）。男性技術社員と机を並べ、燃焼機器製品の設計業務等を担当。お客様との技術的な打ち合わせでは、海外にも同行。メーカーの立場から、最善の提案を行っています。

会社の姿勢

男性中心からの脱却

これまでの社員構成は、男性中心となっていました。女性社員の管理職登用をきっかけに、女性社員の積極採用に舵を切りました（ここ5年で11人増え、女性比率が12%から20%に上昇）。

そこで、女性社員の活躍機会の拡充策として、全女性社員が管理職を目指せる人事体系を構築しました。

また、人員配置におきましても、営業職の増員に加え、新たな試みとして技術部門への配属を行い、性別にとらわれない組織構成を形成するよう、取り組んでいます。



燃焼機事業部 営業部 鏡さん（3年目）
自社製品の販売業務に携わりたく現職に。現在は、燃焼機器部品の販売を担当。上司・先輩や技術者から指導を受け、現在では、製品展示会等において、自社製品説明を行えるまでに成長しました。

社内環境

女性技術者育成のための取組みと職場環境の整備

女性技術者育成のための取組みとして、文系出身者であっても、機械や燃焼系の学問を基礎から学べ、専門技術を習得できるよう、社内講習会および社外教育機関の専門講座を受講できる体制を整えています。

また、女性が不安を抱くことなく、長期継続就労できる環境を整えています。具体的には、育児休業期間中における人事部門や配属部門からのサポート体制を構築し、休業期間中から復帰までの諸手続き等のサポートを行っています。加えて、女性に配慮した利便性のある更衣室への刷新、女性専用休憩室の設置等、職場環境施設の改善にも積極的に取り組んでいます。



システム制御部 竹さん（4年目）
3年半在籍した営業部門から、2019年2月にかねてから関心を持っていた現部署に異動。現在は、電気回路図面や制御ソフトの編集に携わっている。プライベートでは、昨年結婚し、仕事と家庭を両立しています。

取り組んでいる会社の概要

会社名ボルカノ株式会社

代表者：沖原 正章（代表取締役社長）
所在地：大阪市淀川区野中北 1-3-38
資本金：4,620万円
事業内容：船舶・産業用ボイラ用パーナの製造・販売
従業員数：133名

（令和元年6月時点）

男性と肩を並べて活躍できる環境へ

女性にも生きがい を見つけられる 会社を目指して



女性が活躍している部門はさまざま。総務部門だけでなく、営業や設計、工務部門など幅広い分野で重要な役割を担っています。プライベートでは女子会などの交流もよく行っていて、部門や立場をこえてお互いが支え合い、良好な人間関係を築いています。

会社の姿勢

派遣従業員を正規従業員に登用

当社ではこの2~3年で女性従業員比率、定着率ともに伸びつつあります。この大きな要因は、女性の派遣従業員を積極的に正規従業員に登用してきたことです。

数年前から派遣従業員を増員し、家庭の事情等に合わせて個々に決めた時間内に働いてもらえるよう工夫をしてきました。こうした中「今後も本瓦造船で働きたい」という派遣従業員からの声を受け、会社内での評価が高かった「派遣従業員」を「正規従業員」として積極的に採用を開始しました。

派遣従業員側のメリットとしては「職場環境や内容、社風などを理解した上で入社を判断することができ不安が少ない」こと、会社側のメリットには「採用後の定着率が高い」ことがあり、お互いにWin-Winの関係です。実際に採用した従業員は正規従業員に登用されたことでモチベーションが高まり、定着率も100%となっています。



女性ならではの大胆かつ繊細な仕事ぶりやコミュニケーション能力で、仕事をより円滑かつ効率的に進めることができるようになり、職場も明るい雰囲気になりました。

社内環境

女性が働きやすい職場環境づくりと社内外の評価アップ

女性従業員の増加とともに「女性が働きやすい職場環境づくり」を進めています。例えば女性用トイレの数を増やしたり、男女兼用の作業服のズボンは自身で用意したものに替えてもよいというルールに変更するなど、柔軟な対応で女性従業員の意見を反映してきました。

また女性が活躍する職場環境の変化によって社内外の評価も変わってきました。社内ですごった良い変化は「コミュニケーションの増加」で、それによってより円滑かつ効率的に仕事ができるようになったと感じています。社外においては「女性が多く活躍している職場」ということでの認知度がアップしています。進水式に参列したお客様が、女性従業員の働く様子を見て「御社には女性が多いですね」「女性はどのような部署で活躍しているのですか」と尋ねられ、女性の活躍に驚く声を聞くことがよくあります。



VOICE

長澤明美さん（生産設計担当）
私も派遣社員から正社員へ転身した一人です。日々のづくりの楽しさを感じています。現場へ施工確認に行くと「もっといい船を造りたい！」という意欲が湧いてきて、それが働く原動力になっています。

取り組んでいる会社の概要

本瓦造船株式会社

代表者：本瓦 誠（代表取締役社長）
所在地：広島県福山市鞆町後地 1717 番地
資本金：5,750 万円
事業内容：各種小型鋼船・鉄鋼構造物の
製造及び修理
従業員数：70 名
（令和元年 6 月時点）

※当社の取り組みは、広島県が推進する
働き方改革・女性活躍発見サイト「ヒン
ト！ひろしま」にも掲載されています。

制度と風土改革の両面で女性の活躍を支援

一人ひとりが 個性と能力を 発揮できる企業へ



当社横浜製作所の艦船改修部門での朝のひとコマ。ラジオ体操とチームミーティングで一日がスタートします。その日の仕事内容を確認し、注意事項を上司や同僚とみっちり打ち合わせ。現場に出る前の掛け声は「今日も一日ご安全に！」（久保恵美さん 写真最右、久米紗織さん 写真最左）

会社の姿勢

女性の活躍と更なる多様性の尊重

当社では、真のグローバル企業へと成長していくために、従業員一人ひとりがダイバーシティ（多様性）の推進に取り組んでいます。その一環として、「女性活躍推進プロジェクト」を立ち上げ、活動しています。活動テーマは、「女性社員数の拡大」、「育児・介護休暇中のキャリア支援」、「女性役職者の計画的な育成」、「風土醸成」の4つです。テーマ毎に具体的な施策を策定・実行していくことで、女性の活躍を推進します。

「多様性を追求するダイバーシティ・マネジメントの一環として女性活躍支援を推進するため、行動計画を策定する」という基本方針のもと、「女性管理職数の増加（2014年度比3倍）」及び「技術系採用における女性比率の維持（全体の10%）」を目標に掲げて活動しています。



育児休業者の方々への情報提供および懇談の場を提供する「育児支援セミナー」。復職への不安解消や職場復帰に向けての準備に役立てて頂いています。

社内環境

制度の充実だけでなく、制度を活用できる職場風土

社員が仕事と家庭を両立しやすい環境を整えるため、育児や介護などに配慮したさまざまな支援制度の拡充に取り組んでいます。2016年4月からは育児・介護に携わる者および妊娠中の者などを対象に在宅勤務を導入し、より個々人の事情に合わせたフレキシブルな働き方を提案しています。また、育児休業後のスムーズな職場復帰支援のための、育児休業者と育児休業経験者との座談会の定期的な開催など、制度の整備だけでなく、制度を活用できる職場風土の構築にも取り組んでいます。



船内でのお客様とのミーティングをリードする久保恵美さん。（写真中央）「お客様と社内の工作部門とをつなぎ工事を取り纏める事は困難も多いですが、大きなやりがいを感じます。外国を含む様々なお客様や船に携わる事ができるのも魅力です」

取り組んでいる会社の概要

三菱重工業株式会社

代表者：泉澤 清次（取締役社長）
所在地：東京都千代田区丸の内三丁目2番3号
資本金：2,656億円
事業内容：パワー、インダストリー&社会基盤、
航空・防衛・宇宙
従業員数：14,534名
（平成31年3月時点、単独）

北海道小樽の観光を盛り上げ、地域活性化

一人一人が輝ける！ 女性もやりがいのあ る仕事！



女性従業員一同。皆仲良く楽しい職場です！
お客様の旅の思い出づくりのお手伝いができるように、日々話し合い、助け合いながら努力しています。

会社の姿勢

男女関係なく活躍できる職場

- 北海道の玄関口として栄えた港町小樽の観光を代表する小樽運河。そこで「産学官」の共同事業として平成24年から運航を開始した「小樽運河クルーズ」は、今では小樽観光の目玉の一つとなっており、若年層を中心に地元雇用を積極的に行っています。
- ガイド、操船をする船長の約半数は女性で、女性ならではの細やかなおもてなし、気配りで、サービス向上にも取り組んでいます。
- 定期的に講習や施設訪問等の人材育成を積極的に行っています。
- お客様へのよりよいサービスを提供するため、「おたる案内人」の資格取得の奨励など絶え間ない知識向上、お客様への笑顔での対応、社員の自主性および創造性の重視、地域社会への貢献を目指しています。



小樽運河クルーズは歴史とロマンの街「小樽」の魅力を再発見できる新アクティビティです。個性あふれるキャプテンが約40分のクルージングをご案内します！

社内環境

風通しの良い環境づくり

- 10～30代の従業員が多く、従業員同士も分け隔てなく接しています。それぞれの社員が意見を言いやすい雰囲気を作っているため、新しい事にも挑戦できる環境にあります。
- 運航業務をしている船長以外にも、チケット販売や予約管理、営業等をしている業務総務課も女性スタッフが多く、互いに相談し合えるアットホームな雰囲気です。
- 育児・介護休暇制度もあり、働きやすい、復帰しやすい職場づくりに努めています。
- また、変形労働時間制を導入しており、働く時は働く、閑散期には休むといったメリハリのある働き方ができ、充実したプライベートを過ごせます。



VOICE

操船もガイドも船長一人で行います。天候等により厳しい状況もありますが、旅客の安心・安全を最優先に運航しています。
お客様に楽しんでいただき、笑顔が見られる時にこの仕事のやりがいを感じます。

取り組んでいる会社の概要

合同会社 小樽カナルポート

代表者：菊地 透（職務執行者）
所在地：北海道小樽市港町5-4
資本金：400万円
事業内容：旅客不定期航路事業
（小樽運河クルーズ）
従業員数：22名（うち女性13名）
（令和元年6月時点）

安全・快適 24時間運航 桜島フェリー

地域に根差し 生活と安心を支える 海上交通機関



雄大な桜島のもと運航する桜島フェリー（桜島丸）

会社の姿勢

地域の振興、観光振興を図り、地域の安心、安全を支える

桜島フェリーは、鹿児島市の公営企業であり、市街地と桜島のみならず、薩摩・大隅半島を結ぶ海上交通機関として、1日130便、24時間運航を行っており、年間に466万人の方々にご利用し、130万台の車両を輸送しています。

また、桜島や錦江湾の魅力を楽しんでいただくクルーズ事業など観光振興にも取り組むとともに、桜島の火山活動によっては救難船舶としての役割を果たすことになっています。

このような重要な役割を担う桜島フェリーには、116名の船員が業務に従事し、その中で、現在、2名の女性船員が、男性船員と同じ勤務体系で業務を行っており、女性目線でのきめ細やかな心配りなどを活かしながら日々活躍しています。



出港前の短い時間の中で安全に車両誘導をおこなっています。

社内環境

働きやすい環境づくりを目指して！

桜島フェリーは、不規則な勤務シフトや深夜の勤務があることなどから、女性船員が少ない状況となっています。

このような状況を踏まえ、産前産後休暇や育児休暇などのほかに、妊娠中の職員への配慮や休暇の取得促進などを盛り込んだ「職員子育て支援行動計画」を策定し、男性も、女性も、子育てに関わっていない人も、子育てをみんなで支えあい助け合う職場環境の実現に取り組んでいます。

今後も、様々な声に耳を傾けながら、女性船員の雇用拡大を図り、男女ともに働きやすい職場となるよう努めてまいります。



平成6年に初の女性船員として採用され、今年永年勤続表彰を受けました。これからも安全を第一に仕事に励んでまいります。

取り組んでいる会社の概要

鹿児島市船舶局 桜島フェリー

代表者：南 勝之（企業管理者）

所在地：鹿児島県鹿児島市桜島横山町61-4

資本金：17億7,500万円

事業内容：一般旅客定期航路事業、旅客不定期航路事業

従業員数：164名

（令和元年6月時点）

一つ一つ改善しながら

RORO船で活躍する女性船員



船橋において：RADARやECDIS、双眼鏡等の機器を使用して航海当直に従事。北海道航路に乗船しているため、三陸地方沿岸の濃霧の時期はボンデンなどの漁具や漁船の動向に気を使います。

会社の姿勢

優秀な人材は性別を問わず登用します

前身となるパシフィック・マリタイム(株)の頃から女性船員を積極的に採用しています。一方、定着率の改善に向けては日々試行錯誤を重ねてきましたが、現在、その取組の一環として船員課に女性船員1名が陸上勤務をしており、海上従業員の就労支援に当たっています。本船からの評価は高いものとなっています。

当社方針として、待遇(給与等)・仕事内容に男女差は無く、昇進に関しても、男性と同様に頑張り次第で船長・機関長への登用の道が開けます。

出産・育児期間を含めたワークライフバランスで、実情に即した仕組みを構築し、女性にも働きやすい職場を目指しています。



船橋において：甲板手として航海当直中の見張りや操舵に従事して本船の安全運航に努めています。航海当直中は常に緊張の連続ですが、やりがいのある仕事です。

社内環境

働きやすい職場環境の構築

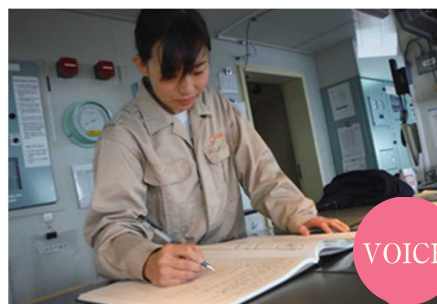
当社が配乗管理している船舶4隻の居室は完全個室で、うち3隻には、各居室内に衛生設備(シャワー・トイレ)が完備されており、プライベート空間は充実しています。

就業規則も育児休業、子供の看護休暇、介護休暇に対応しており、それぞれのライフステージに合わせた働き方が可能です。

身体的な健康診断のみならず、精神面でもストレスチェック制度を導入し、メンタルのケアも行っています。

ハラスメントに対する社内窓口となる担当者を選任し、困った事象があれば、いつでも相談できる体制が整っています。

今後も頑張っている女性社員・船員の意見に耳を傾け、今以上に働きやすい職場環境の構築を目指していきます。



VOICE

船橋の海図室にて：航海士としての経験もあり航海日誌の記入も出来ます。航海士への訓練はOJTで行えるので、いつその時がきても大丈夫のように日々勉強に励んでいます。

取り組んでいる会社の概要

近郵船舶管理株式会社

代表者:田島哲明
所在地:東京都港区芝大門1-9-9
資本金:1500万円
事業内容:内航海運業、船舶管理業
従業員数:海上76名、陸上4名
(令和元年6月時点)

佐世保市観光の拠点として

たくさんのお客様をお迎えする 九十九島遊覧船 の女性船長



西海国立公園九十九島は、2018年4月に「世界でもっとも美しい湾クラブ」にも加盟認定されました。

会社の姿勢

安心して働くことのできる職場環境づくり

当社は、こくりつこうえんくじゅうくしま国立公園九十九島を巡る観光遊覧船事業をはじめ、九十九島水族館海きららや九十九島動植物園森きららの管理運営、物販・飲食施設の運営など、多岐にわたり事業を展開しており、多様な職種の従業員を雇用しています。

男女に関係なく平等な条件で採用、人材育成、昇格などを行い、大型遊覧船の船長をはじめ、各職種で女性が活躍しています。

また、ワークライフバランスを尊重し、安心して働くことのできる職場環境づくりに取り組み、従業員がその個性・能力を存分に発揮できる会社にしていくことを目標に、長崎県および佐世保市に「女性活躍推進宣言登録」、「女性活躍応援宣言事業所登録」を行っています。

社内環境

多様な職種で女性が活躍

全社的に女性の産前産後休業・育児休業の取得、復職率も100%で、休業に伴う代替要員も早めに確保し、安心して休業できるよう取り組んでいます。

また、妊産婦の保護や、子の看護休暇の特別休暇（有給）対応、延長保育・休日保育の費用助成など子育て支援を充実させ、働きやすい職場づくりに努めています。

九十九島は、佐世保市の外側から北へ25kmにわたり島々が点在する海域で、島の密度は日本一と言われており、島と島を縫うように走る遊覧船は、高い操船技術を必要とします。遊覧船パールクイーンは、その名前どおり、女性的な優雅さが特徴の船で、女性船長が注目されることから、今後も佐世保の観光に寄与すべく、たくさんのお客様を、おもてなしの心でお迎えしたいと思います。



大型遊覧船パールクイーンを操船する女性船長



現在、甲板員として働き、船長を目指す女性船員

取り組んでいる会社の概要

させぼパール・シー株式会社

代表者：中島 正美（代表取締役）
所在地：長崎県佐世保市鹿子前町1055番地
資本金：2億9,600万円
事業内容：観光サービス業
従業員数：169名

（平成31年4月時点）

カーフェリー業界 創立時より 女性が活躍してい る職場です



園田 優美さん(アテンダントクルー/入社2年目)
「船内生活という特殊な環境下での接客業という仕事に少なからず不安を持って入社しましたが、職場の方々やお客様の笑顔に支えられ、毎日一生懸命働いています。」

会社の姿勢

旅客サービス部門の主力

商船三井フェリーは北海道の苫小牧港と茨城県の大洗港を結ぶ 4 隻のカーフェリーを運航しています。

そのうち 2 隻においてお客様へのサービスを行う部門の主力として女性スタッフが船内で多数働いています。

その仕事の内容はお客様の乗下船のアテンド、船内の案内やレストランの配膳サービスおよび売店での販売業務など多岐にわたり、お客様と接する最前線で活躍しています。

人材育成として毎年執務研修・マナー講習を実施し、乗組員の質向上を目指しています。お客様より研修・講習の効果によりお褒めのお言葉を頂いています。

運航部(甲板部)にも女性航海士が在籍しています。



売店の販売業務を行っています。

社内環境

女性が働きやすい生活環境づくり

旅客サービス部門の女性スタッフは現在約 20 名在籍しており、各人の勤務日数は約 20 日で、休日日数は約 10 日のローテーションを基本として乗船勤務を行っています。

就業規則において妊娠・出産休業および育児休業の制度を設けています。

船内生活は女性スタッフ専用区画を設けており、区画内に娛樂室、浴室、トイレを完備、各自の居室は 1 人部屋で、テレビ、冷蔵庫を装備し、プライベートな空間を確保して働きやすい生活環境作りを目指しています。



VOICE

できることが増えるたびに、自分自身の成長を感じ、仕事への意欲が高まります。

取り組んでいる会社の概要

商船三井フェリー株式会社

代表者:大江 明生(代表取締役社長)
所在地:東京都中央区京橋一丁目1番1号
資本金:15億7,740万円
事業内容:一般旅客定期航路事業、内航運送業、貨物利用運送事業、旅行業他
従業員数:陸上85名 海上170名
(令和元年4月時点)

外に向けて発信していないだけかも??

女性船員 まだまだ知られて いないのが実情



弊社、女性船員を採り上げた報道番組の撮影模様。
海技免状を持っていない高卒女子が船員として乗船したことが話題に！

会社の姿勢

これからも女性に活躍してもらいます

船の世界はどうしても男性のイメージが強く、女性が働く職場として一般的でないのが現実です。しかし、女性が船員として活躍しているのも現実です。女性でも船員として就ける職業であることが広く正確に伝われば、内航業界が抱える問題（船員不足）解決の糸口になるのかもしれませんが。それには、現状を百も承知の業界より、現状を知らない側に向けて情報を発信することが重要です。

このため、女性船員には、仕事は勿論のこと、船員という魅力ある職業のPRにも務めてもらいたいと思います。

もちろん男性船員も、そして会社も、女性船員の一層の活躍促進に向けて頑張ります！



当社、女性船員の初乗船日。
この日はテレビ局2社、新聞1社が取材に来ました（2018.11.20 於；姫路港）

社内環境

女性の熱意が社内環境を変えた！でもまだまだ整備中

当社において、当初は女性船員の受入れに消極的でした。しかし、職場見学に来たひとりの女子高生、「どうしても船員になりたい」という彼女の熱意が当社の背中を押しました。

彼女の採用を機に、バストイレなどの設備面はもちろんのこと、男性船員への周知啓発の実施等、意識面でも女性船員の受入れ準備を行いました。

結果、彼女は立派に貨物船員として活躍しています。翌年には後輩女子も入社し、女性船員が当たり前の会社へと着実に前進しています。

この夏就航予定の新船は、船員の個室にシャワールームを設置するなど、男女を問わず、より快適に乗船できる環境を整えています。

最初の一人の採用が実現していなければ、このような環境整備はまだずっと先だったのかもしれません。

まだ途上ですが、気づいたときに改善することで、男女とも快適な環境になるよう努めています。



これから立派な航海士になって頑張ります！
(右) 当社初の女性船員
(左) 翌年度入社した後輩女性船員

取り組んでいる会社の概要

七洋船舶管理株式会社

代表者：佐藤 清（代表取締役）
所在地：兵庫県姫路市飾磨区細江浜万才 1310
資本金：900万円
事業内容：船舶管理、船員派遣
従業員数：31名

（令和元年6月時点）

チャンスを活かして夢をかなえよう

女性船員の採用 20 有余年、 女性船員の成長 が楽しみ！



当直、備讃瀬戸東航路での漁船監視（二等航海士）
まずは二人当直で船の動かし方をマンツーマンで教えてもらい、徐々に一人当直を任せられます。特に漁船を避ける時などドキドキしますが、それと同時に責任感と自信がつかます！船のメンバーは優しくおおらかで楽しい人たちで、いつも笑顔が絶えない職場です！

会社の姿勢

男女平等、やる気、辛抱、協調性あるのみ！！

前身となる(有)三原汽船では平成10年に、女性船員の採用をスタートし、平成21年には内航船におけるわが国初の女性船長(当時28歳)を誕生させた実績があり、受入体制は万全です。

男女平等、待遇(給与・休暇)、仕事内容、研修、資格取得、昇進など、なにひとつ男女差のあるものはありません。

人材育成の基本は、「やってみせ 言って聞かせて させてみて 誉めてやらねば 人は動かじ」 実践重視、人格尊重です。

一人前に育つのは、他社に比して早いと自負しています。



第9回海洋立国推進功労者表彰式(総理官邸)

平成28年8月、女性管理職(船長)の登用による功績として内閣総理大臣賞を受賞した。
(写真左から社長、ミス日本、松本大臣)

社内環境

多種類の船舶運航、オールマイティな船員の育成

- RORO 船、タンカー、コンテナ船そして貨物船を運航しています。全船で女性が活躍しています。現在(令和元年6月)船員数47名のうち10名が女性で、5人に1人の割合です。
- 建造中の RORO 船「HAKKO ひなた」では女性専用居住区を設置し、より良い環境を配慮した設計になっております。
- 新人の育成については次のような取組みを実施し、レベルアップを推進しています。
 - ①入社試験を兼ねた乗船研修(適性をチェック、知識試験なし)
 - ②新人研修(社会人としての心得・船員生活・安全意識・基礎知識・船内の食事・マーチス見学・関連企業による出前講習等)
 - ③業務日誌の活用(3ヶ月間記録し、1週間毎に上司のチェックを受けます。乗船中は進捗状況や健康状態の把握、下船後の研修では率直な意見交換をし、今後の課題を見つけます。)
 - ④フォローアップ研修・BRM 訓練・タンカー研修・社外研修等
- 機会あるごとに訪船し、常に現場の意見を取り上げ、乗組員が働きやすい環境づくりを目指しています。



乗組員全員の食事作り(次席三等航海士)
初めは慣れない事ばかりでしたが、現在は何とかやっています。船内生活はお互いの気づかいが大事です。今は自分の仕事を覚えるので精一杯ですが、早く航海士として戦力になれるよう頑張ります。

取り組んでいる会社の概要

株式会社 三原汽船

代表者：三原 廣茂(代表取締役)
所在地：香川県観音寺市三本松町 3-1-41
資本金：300万円
事業内容：船舶管理
従業員数：51名

(令和元年6月時点)

船と海の安全を守るエキスパート

国民生活を支える、港や水域の専門家 海のパイロット

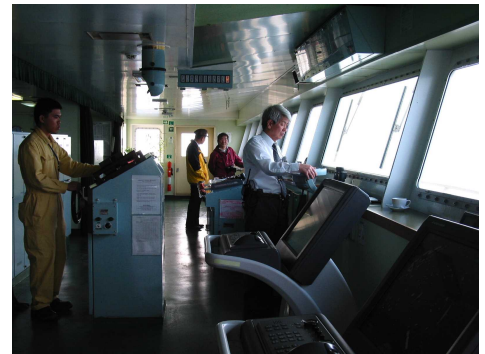


水先業務について

海上交通の秩序維持と海難事故の防止

島国である日本は、輸出入貨物の99%以上を船舶輸送に頼っており、主要港では、船舶交通の混雑が発生しています。日本の港湾でひとたび大規模な海難事故が発生すると、日本の経済活動や生活に支障が生じることとなります。このような状況の中で、日本各地の港湾に出入りする大型船に乗り込み、日本の船舶交通ルールに従い、船舶を安全かつ効率的に港に出入りさせているのが水先人（パイロット）です。

従来は外航船の船長経験者しか水先人になることができませんでしたが、近年の水先業務を取り巻く情勢の変化に対応すべく、2007年の法改正により、船長の経験がなくても水先人になることができるようになりました。



女性水先人の働きやすさへの取り組み

就業体制の整備

2011年7月に初の女性水先人が誕生し、現在全国で8人の女性水先人が活躍中で、2019年中には新たに2人の女性水先人が就業する予定です。

水先人は個人事業主ですが、水先業界においても女性が活躍する時代が到来したことに鑑み、日本水先人会連合会（注1）では女性水先人を委員とするワーキンググループを設置し、各水先人会（注2）が母性保護等を考慮した女性水先人の就業体制を整備するための検討を進めています。

なお、ウェブサイト (<https://pilot.or.jp/index.html>) や YouTube の公式チャンネル (<https://www.youtube.com/channel/UC5Lc9CeF6kqqRbK4fhNOYFQ/>) を活用し、広く一般の方々に対して水先人や水先業務の魅力積極的に情報発信しており、これらの中には、女性水先人が登場しておりますので、是非、一度はご覧下さい。

注1 全国の水先人会を会員とする全国組織

注2 全国の水先区（水先人が業務を行う区域）にそれぞれ1個設置されている、業務の引受事務等を行う法人



取り組んでいる団体の概要

日本水先人会連合会

代表者：西本 哲明(会長)

所在地：東京都千代田区麹町4-5

事業内容：水先人の安定確保、水先業務運営の効率化や適格化、船舶交通の安全確保等

会員数：35水先人会

(令和元年6月時点)

困難なほどやりがいがある

多様な船舶、船員に誠実に 向き合う水先を目指して

水先区の紹介

日本有数の港湾を擁する海域

大阪湾水先区は、大阪湾の出入口である友ヶ島水道から湾内の阪神港（神戸区、大阪区、堺区）及び阪南港の約 400 強の岸壁や棧橋を含む係留施設への嚮導（注）と瀬戸内海を担当する内海水先区への中継地点である明石海峡東口までの嚮導を担当する水先区です。現在の所属水先人は、その水先免許の種類が一級から三級まで分かれたことにより年齢構成は 20 代から 70 代まで幅広く総数 105 名となります。うち女性水先人は 2 名です。

大阪湾内の港には、天然ガス、石油製品、衣類や家具、日用品、穀物、果物など、私たちの日常生活に必要な様々なものが船舶によって外国から輸入され、また車や鋼材などの工業製品が外国に輸出されています。そのため、これらの輸送に携わる船舶もコンテナ船、自動車船、バルカー船、巨大油槽船、LNG 船、客船等すべての種類とその大きさ（トン数）も多様化しています。

また、大阪湾は漁業が盛んな海域でもあります。豊かな資源を糧とする漁業と海上輸送が共存している海域と言えるでしょう。

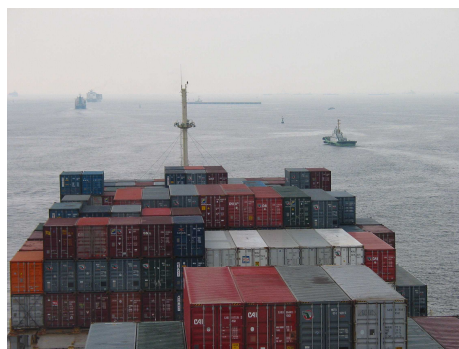
注 嚮導（きょうどう）とは、先に立って案内することの意味ですが、水先人の仕事を表す意味で使われています。

水先人を目指した理由

学校卒業以来、船員としての勤務に励む中で、何かもう一つ自分の可能性をもって挑戦するようなことがしたいと思うようになりました。このような時期に水先法が改正され新制度となり、船長経験がなくとも、水先人になれる道が開かれ、水先人を意識するようになりました。制度発足から 4 年目に、それまでの海上職の経験が生かせる水先人の世界へチャレンジする決心がつき、この仕事を選びました。

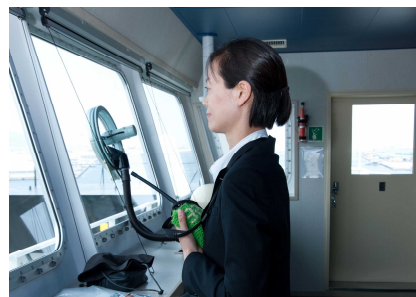
水先業務におけるやりがい

強風時や船舶の輻輳が集中するときなどで、想定している状況が変化することがあります。かなり緊張もし、技術的負荷も増え対応に苦心することもあります。ですが、こんな時ほどやりがいを感じるものです。自分が考え精一杯やったことに対して、結果として本船のキャプテンから「ありがとう」と言ってもらえることが最大の喜びです。



コンテナ船のブリッジ（注）から、本船前方を臨む。船舶の種類や大きさにより、ブリッジからの眺めも千差万別であり、コンテナ船の場合、積み荷のコンテナが視界の一部を遮るため、操船には神経を使います。

注 ブリッジ (Bridge) とは、船の操縦を行うスペースです。船の前方をできるだけ広範囲に見渡せるよう、高い場所に設置されていることに由来しています。



ブリッジで嚮導する榎本宣子二級水先人。乗船中は、本船の乗組員から自分の仕事に対する姿勢を常に観察されているように思います。自分がかもし乗組員だったら、という視点はいつまでも持っていたいです。



乗船直後の挨拶は「よろしくお願ひします」という気持ちで、本船のキャプテンだけでなく、できるだけ顔を合わせた乗組員にもします。挨拶がきちんとできたら、BRM（注）もスムーズになるように思います。

注 BRM (Bridge Resource Management) とは、船橋で水先人が航海当直をする船長・乗組員と共に役割分担しチームワークを発揮して船舶を運航することを言います。

取り組んでいる水先人会の概要

大阪湾水先区水先人会

代表者：小見山純郎（会長）

所在地：兵庫県神戸市中央区波止場町 1 - 5

事業内容：水先業

会員数：105名

（令和元年6月時点）

見てね！

～掲載されている会社等～

【造船業・船用工業】

今治造船株式会社（愛媛県今治市）
尾道造船株式会社（広島県尾道市）
セムコ株式会社（兵庫県神戸市）
ツネイシクラフト&ファシリティーズ株式会社（広島県尾道市）
ニュージャパンマリン株式会社（三重県伊勢市）
兵神装備株式会社（兵庫県神戸市）
ボルカノ株式会社（大阪府大阪市）
本瓦造船株式会社（広島県福山市）
三菱重工株式会社（東京都千代田区）

【船員】

合同会社小樽カナルポート（北海道小樽市）
鹿児島市船舶局桜島フェリー（鹿児島県鹿児島市）
近郵船舶管理株式会社（東京都港区）
させばパール・シー株式会社（長崎県佐世保市）
商船三井フェリー株式会社（東京都中央区）
七洋船舶管理株式会社（兵庫県姫路市）
株式会社三原汽船（香川県観音寺市）

【水先】

日本水先人会連合会（東京都千代田区）
大阪湾水先区水先人会（兵庫県神戸市）

**海事産業における
女性活躍推進の取組事例集
Vol.3**